

令和4年度定時総会・春季講演会 参加の手引き

ver.20220603

主な更新点 (ver. 20220603)

- ① 参加証を「大会ホームページ」からダウンロードする件を追記しました。(3. 参加登録 (6))
- ② オンライン参加の方が、シンポジウムや個人講演で質問する方法を追加しました。(5. オンライン参加 (8))
- ③ 巻末の補足資料に、「補足4 チャットを使用した質問方法」を追加しました。
- ④ オンデマンド配信では質問を受け付けられない件を追記しました。

目次

| | |
|---------------------------------------|-----------|
| 1. ハイブリッド開催..... | 2 |
| 2. スケジュール..... | 4 |
| 3. 参加登録..... | 5 |
| 4. 実開催会場参加..... | 7 |
| 5. オンライン参加..... | 7 |
| 6. 講演準備(シンポジウム講演、個人講演、ポスターセッション)..... | 8 |
| 7. 講演..... | 10 |
| 8. シンポジウム司会者・個人講演会座長..... | 11 |
| 9. 会場係..... | 12 |
| 10. 地質見学会..... | 12 |
| 11. オンデマンド配信視聴..... | 12 |
| 【巻末】補足資料..... | 14 |

| | |
|-------------------|---|
| 一般参加者の方 | 1.ハイブリッド開催から 5. オンライン参加 までお読みください |
| 講演される方、ポスター発表される方 | 1.ハイブリッド開催から 7. 講演 までお読みください |
| 司会者・座長の方 | 8.シンポジウム司会者・個人講演会座長 も合わせてお読みください |
| 会場係の方 | 9. 会場係 も合わせてお読みください |
| 地質見学会参加の方 | 10. 地質見学会 も合わせてお読みください |
| オンデマンド配信視聴の方 | 1.ハイブリッド開催から 3. 参加登録 まで、および11. オンデマンド配信視聴をお読みください |

2022年6月3日
石油技術協会 事務局

1. ハイブリッド開催

(1) ハイブリッド開催について

- i. 令和4年度の定時総会・表彰・特別講演、春季講演会はハイブリッド方式により開催いたします。ご存じの通り、ハイブリッド方式とは、会場における実開催とオンライン配信を並行するものです。
 - ・ 参加者(講演者含む)の方は、実開催会場で参加されるか、または、オンラインにより参加するかを選択することができます。
 - ・ 実開催会場かオンラインかは、都度のご都合に合わせて選択することができます。期間を通してどちらか一方に決める必要はありません。
 - ・ 実開催会場かオンラインかを事前に登録する必要はありません。当日のご都合に合わせて頂いて結構です。
 - ・ 講演者の方は、実開催会場で講演する予定なのか、オンラインで講演する予定なのかを事務局までお知らせください。
 - ・ オンライン参加の場合には、インターネット接続環境と web ブラウザを各自でご用意ください。
 - ・ オンラインでシンポジウムまたは個人講演で講演する方は、十分な通信容量をもったインターネット環境をご準備ください。(事前に接続テストをいたします。)
- ii. 定時総会を除いた、表彰・特別講演(6月7日)および春季講演会(6月8日&9日)は、後日オンデマンド配信をいたします。当日リアルタイムで参加できなかった方も、講演等をオンデマンド配信で視聴することができます。(定時総会はオンデマンド配信いたしません。従来通り、後日、定時総会報告を HP に掲載いたします。)

(2) 大会ホームページ

- i. 「令和4年度 石油技術協会定時総会 春季講演会ホームページ」(以下「大会ホームページ」と称します) を開設いたします。
- ii. 大会ホームページのURLは下記になります。だれでも自由にアクセスできます。(ID パスワードは必要ありません)

<https://confit.atlas.jp/japt2022s>

- iii. 大会ホームページから、定時総会および春季講演会、オンライン地質巡検の参加登録サイトに入ることができます。

The screenshot shows the website for the JPECC 2022 Spring Symposium. The main heading is "石油技術協会 令和4年度定時総会 春季講演会ホームページ". A red arrow points to the "参加登録" (Registration) link in the left navigation menu, with the text "参加登録サイトはここから入ってください" (Please enter the registration site from here). The main content area lists the "第87期 定時総会" (87th Regular General Meeting) on June 7, 2022, and the "令和4年度 春季講演会シンポジウム講演/個人講演" (2022 Spring Symposium Lectures/Individual Lectures) from June 8-9 and June 20-30, 2022. An "お知らせ" (Notice) section provides registration periods and live streaming details. The footer includes the text "令和4年度石油技術協会春季講演会に関する著作権は、石油技術協会に帰属します" and logos for "Academic Society 'yasashiki' JPECC" and "confit Provided by Atlas".

- iv. 大会ホームページから、特別講演(6月7日)の題目、春季講演会プログラム、春季講演会の講演要旨、配信システム「EventIn」のオンライン視聴マニュアルがダウンロードできます。大会ホームページ左側のバナーの列から選択ください。また、参加登録された方は、大会ホームページのマイページから、参加用がダウンロードできます。
- v. 有料の参加登録が必要な春季講演会およびオンライン地質巡検のURLは大会ホームページに掲載されません。登録された方に、メールで通知いたします。ただし、6月7日(火)の定時総会・表彰・特別講演のオンライン視聴URLは大会ホームページに掲載されます。
- vi. 定時総会・特別講演会、春季講演会に関するお知らせが、大会ホームページに掲載されます。お知らせは、画面下部に随時掲載されます。

(3) 配信システム

- i. オンライン配信は動画配信業者である V-CUBE 社に委託します。配信システムは V-CUBE 社の EventIn (イベントイン) というシステムを利用します。EventIn は基本的には Zoom webinar と同じ機能ですが、春季講演会のように複数のセッションを同時開催する場合のインターフェースに優れたシステムです。
 - ・ EventIn はウェブ上で稼働するシステムです。Web ブラウザが必要です。別途アプリをインストールする必要はありません。
 - ・ Web ブラウザは Chrome を奨励、または Microsoft Edge をご使用ください。(下図

参照)

□PCより接続する場合

・ブラウザは Chrome(推奨)、Firefox、Safari又はMicrosoft Edgeをご利用ください。

| PC | Chrome | Firefox | Microsoft Edge | Safari | Internet Explorer |
|---------|---------|---------|----------------|-------------|-------------------|
| Windows | ○ 推奨 | ○ ※1 | ○ | × | × |
| Mac | ○ 推奨 | ○ ※1 | × | △ 画面共有不可 | × |

※1 Firefoxをご利用のお客様は設定が必要です。[Firefoxをご利用のお客様](#)を参照してください。

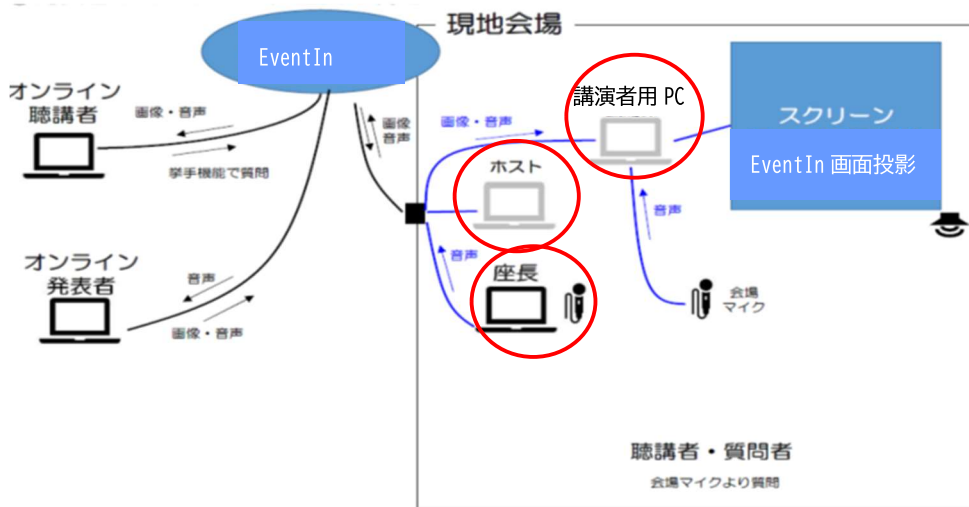
・より安定した環境でのご利用をご希望のお客様は、有線のインターネット回線でのご参加をお勧め致します。
 ・詳細は弊社ホームページの[動作環境](#)にてご確認ください。

□スマートフォン/タブレットより接続する場合

・iPhone/iPadはSafariをご利用ください。Android端末はChromeをご利用ください。
 ・イヤフォンは有線をご利用ください。Bluetooth端末では音声に不具合が出る場合がございます。

(添付資料:【EventIn】02 操作マニュアル(参加者) P3)

- ii. オンライン配信の安定、および円滑な講演会進行のため、講演者 PC(兼 発表資料投影)、ホスト PC、座長用 PC はV-CUBE社が実開催会場に持ち込んだ機材を使用いたします。(下図 赤囲み PC)
- ・実開催会場で講演する方は、講演者PCから Power Point のスライドを操作しながら講演をお願いします。



- iii. 会場からではなく、オンラインで講演される方は、ご自身の PC を使用してください。(事前に接続テストを行います)

2. スケジュール

| 日時 | 内容 |
|-------|---|
| 5月13日 | シンポジウム司会および個人講演座長の氏名(メールアドレス)を事務局に提出。 |
| 5月23日 | 大会ホームページ公開 参加登録サイト公開・参加登録開始 |
| 5月26日 | 接続テスト&EventIn説明会(1回目) 【対象者】技術委員会、シンポジウム司会者および個人講演会座長、オンラインで講 |

| | |
|-------|--|
| | 演をする講演者の方 |
| 6月1日 | 接続テスト&EventIn説明会(2回目) 【対象者】技術委員会、シンポジウム司会者および個人講演会座長、オンラインで講演をする講演者の方 |
| 6月1日 | ポスターセッション発表資料の事務局提出締め切り |
| 6月1日 | シンポジウム講演および個人講演発表資料(講演スライド)の事務局提出締め切り |
| 6月7日 | 令和4年度定時総会・表彰・特別講演 |
| 6月8日 | 令和4年度春季講演会(1日目) |
| 6月9日 | 令和4年度春季講演会(2日目) |
| 6月10日 | 地質見学会(オンライン地質巡検) |
| 6月20日 | オンデマンド配信開始 |
| 6月30日 | 参加登録終了 オンデマンド配信終了 |

(1) スケジュールに関する補足

- i. シンポジウム司会者、個人講演会座長、オンラインにより会場外から講演をされる予定の講演者の方は、接続テスト&EventIn 説明会への参加をお願いします。2回開催されますので、そのどちらかに参加ください。(2回とも内容は同じです)
- ii. 各技術委員会の委員長および春季講演会運用担当の方は、可能な限り接続テスト&EventIn 説明会への参加をお願いします。
- iii. 前述のように、実開催会場での講演は V-CUBE 社が持ち込む機材を使用します。よって講演資料を事前に講演者用に保存する必要があります。ポスターセッションデータ、およびシンポジウム講演および個人講演発表資料は提出締め切りの6月1日までに事務局へご提出ください。オンラインによる講演をされる方も提出をお願いします。オンライン事故またはオンライン不調に備えるためです。

3. 参加登録

令和4年度春季講演会は有料開催になりますので、事前に必ず参加登録をお願いします。

- (1) 参加登録は専用登録サイトから登録します。登録サイトは5月23日に公開予定です。
- (2) 春季講演会に参加登録された方には、6月7日の定時総会・表彰・特別講演会への参加証、および6月8日と9日の春季講演会の参加証がメールで発行されます。メールの発送は 6月1日以降の予定です。
- (3) 春季講演会に参加せず、定時総会・表彰・特別講演会のみに参加される方も、事前に参加登録をお願いします。
- (4) オンライン地質巡検に参加の方も登録をお願いします。
- (5) 現地会場の受付には参加証が必要です。必ずご持参ください。6月7日の定時総会・表彰・特別講演会のみは、参加証を忘れた方は名刺のご提出で受付をいたします。
- (6) 参加証は「大会ホームページ」のマイページからダウンロードをお願いします。
- (7) 定時総会・表彰・特別講演会のURLおよび春季講演会のオンラインURL、オンライン地質巡検

URL は、参加登録された方宛にメールでお伝えいたします。6月7日の定時総会・表彰・特別講演会のURLは大会ホームページ上にも掲載されます。

- (8) **参加証と URL は、参加登録して頂いたイベントのものを1通のメールに記載してお届けいたしません。**(例えば、定時総会・表彰・特別講演と春季講演会に参加登録された方には、定時総会・表彰・特別講演の参加証と URL、春季講演会の参加証と URL がひとつのメールで届きます。春季講演会のみに参加登録された方には、春季講演会のみ参加証と URL が届きます)

メールでのお届けは6月1日以降になる予定です。メールが届きましたら、参加登録されたイベントの参加証とURLが揃っているかをご確認ください。

春季講演会の参加証とURLは開催期間の2日間共通です。

- (9) 参加登録と参加証・URLのまとめは下図を参照ください。登録締切がそれぞれ異なりますのでご注意ください。

| | 定時総会・表彰・特別講演会 | 春季講演会 | オンライン地質巡検 |
|---------------------|--|---|------------------------------|
| 日時 | 6月7日(火) | 6月8日(水)・9日(木) | 6月10日(金) |
| 参加料 | 無料 | 有料 一般会員・賛助会員: 2,000円 学生会員:無料 非会員:5,000円 | 有料 一般:2,000円 学生:1,000円 |
| 参加登録 | 登録サイトから事前登録が必要 | 登録サイトから事前登録が必要 | 登録サイトから事前登録が必要 |
| 登録締切 | 6月7日(火)12:00まで | 6月30日(金)24:00まで | 6月9日(木)24:00まで |
| 参加証 | 大会ホームページのマイページからダウンロード (6月1日以降の予定) | 大会ホームページのマイページからダウンロード (6月1日以降の予定) | 参加証はありません。 |
| 開催会場受付 | 参加証で受付 名刺提出でも受付可 | 参加証で受付 | オンラインのみ |
| オンライン (ライブ配信) | 参加登録者にメールでURLを送付 大会ホームページにURLを掲載 | 参加登録者にメールでURLを送付 | 参加登録者にメールでURLを送付 |
| オンライン (オンデマンド配信) | 表彰・特別講演会のみ配信 6月20日から30日まで URLはライブ配信と同じ | 配信 6月20日から30日まで URLはライブ配信と同じ | なし |

(10) 登録サイト

- i. 登録サイトへは大会ホームページからお入りください。(1. ハイブリッド開催 (2)大会ホームページ を参照ください)
- ii. 登録サイトの記入欄に必要事項をご記入し、決済にお進みください。決済が終了しますと、登

録完了となります。

- iii. 登録サイトからの登録はご自身でお願いいたします。石油技術協会事務局では登録代行をいたしませんのでご了承ください。

4. 実開催会場参加

- (1) 現地開催会場は国立オリンピック記念青少年総合センターになります。

住所:東京都渋谷区神園町 3-1 (最寄り駅 小田急線 参宮橋駅から徒歩 7 分)

詳細はこちらをご覧ください

[国立オリンピック記念青少年総合センター \(niye.go.jp\)](http://niye.go.jp)

- (2) 会場で受付をいたします。

- i. 参加登録をした方に発行される参加証を忘れずにお持ちください。受付は参加証で行います。6月7日の定時総会・表彰・特別講演会のみは、参加証を忘れた方は名刺の提出で受付を行います。
 - ii. 会場参加される最初の日に受付をお済ませください。
 - iii. 6月7日はカルチャー棟小ホールにて、6月8日と9日はセンター棟503号室で受付を行います。
 - iv. 受付された方には、首掛けホルダーをお渡しします。期間中はこのホルダーを常に携帯してください。
 - v. 首掛けホルダーは最終日、または会場参加する最後の日に受付に返却してください。
- (3) 国立オリンピック記念青少年総合センターでは感染症対策のため、入館方法やマスク着用など、通常とは異なる運用がされております。センターの指示に従ってご利用ください。
 - (4) 感染症対策のため、定期的に換気を行いますので、ご了承ください。
 - (5) 今回のハイブリッド開催のために、各セッション会場に光回線を設置しております。会場にルーターが設置されていますが、オンライン配信の安定を確保するため、会場に設置されているルーターへの個人の持ち込み機材の接続はご遠慮ください。また各会場内で wi-fi 使用しますが、オンライン配信の安定を確保するため、会場内でのwi-fiへの接続もご遠慮ください。
 - (6) 質問がある方は、その場で挙手してください。会場係がマイクを渡しますので、マイクを通して発言をお願いします。質問と回答はオンライン配信されます。発言のリアル配信停止またはオンデマンド配信時の編集による削除のご要望には承ることはできません。予めご理解をお願いします。

5. オンライン参加

- (1) オンラインで参加されるかたは、インターネット接続環境とwebブラウザをご自身でご用意ください。
- (2) 6月7日の定時総会・表彰・特別講演会、6月8日-9日のシンポジウムおよび個人講演は、参加登録後にメールでお届けするURLからEventInに入場してください。
- (3) 6月7日の定時総会・表彰・特別講演会の URL は大会ホームページにも掲載いたします。
- (4) シンポジウムおよび個人講演の URL の譲渡や貸し出しはご遠慮ください。
- (5) 配信される動画の録画はご遠慮ください。

- (6) EventIn の操作方法は添付のマニュアル(【EventIn】02_操作マニュアル(参加者)_220415.pdf)を参照ください。
ログインからオンライン上の講演会場(テーブルと呼ばれています)への入室の方法については、巻末の補足3に追加しています。添付のマニュアルと合わせてお使いください。
- (7) 事前に EventIn の動作環境の確認をお願いします。当日に接続ができない場合に、対応が間に合わない可能性があります。(【EventIn】02_操作マニュアル(参加者)_220415.pdf 3ページに動作環境確認方法の記載があります。)
- (8) **オンライン参加から質問する方法は2通りあります。**

- i. EventInの挙手ボタンを押してください。座長が発言許可をしますので、許可されましたら質問してください。EventInの挙手ボタンは、画面下のアイコンが並ぶ中の左から3つ目にあります。(下図参照 【EventIn】02_操作マニュアル(参加者)_220415.pdf 8ページから引用)



- ii. EventIn のチャット機能を使用して質問を送ってください。チャット機能で送った質問を座長が選択して読み上げます。シンポジウムや個人講演の質問は、それぞれのテーブル内でメッセージが交換される【テーブルチャット】を使用してください。【全体チャット】を使用すると、ほかの委員会のセッションを含めた全員に質問が発信されてしまいますのでご注意ください。テーブルチャットの使用方法は、【巻末】補足資料の補足4 チャットを使用した質問方法を参照ください。
- iii. 各技術委員会の運用方針や当日の運用状況により、質問方法が挙手ボタンのみに限定される可能性があります。各技術委員会からのお知らせに従ってください。

6. 講演準備(シンポジウム講演、個人講演、ポスターセッション)

- (1) 現地会場における講演、およびオンラインによる講演は、講演資料のスライドを用意して頂きます。スライドはMS-PowerPointを使用してください。
- (2) 現地会場における講演、およびオンラインによる講演の OS は windows といたします。
- (3) **シンポジウムおよび個人講演の講演資料は提出締め切り日の6月1日までに石油技術協会事務局に提出してください。**提出はPowerPointファイル(拡張子 .pptx)をお願いします。
- 提出先アドレス: office@japt.org
y.shinozawa@sekkoren.jp
念のため 2 か所のアドレスに送付してください。
- (4) 講演資料を提出する際は、以下のルールに従ってファイル名を付けてください。発表の際にすぐに探せるようにするためです。

(講演番号) (講演者氏名) (タイトル) .pptx

番号、氏名、タイトルの間はアンダースコアでも空白でもよいです。

講演番号はプログラムを参照ください。

講演者氏名は共著者を全て記載せず、実際に講演する方のみを記載してください。

タイトルが長い場合には、判別できる程度の長さで結構です。

(例)

地質・探鉱部門シンポジウム

<GSY03> 09:55 ~ 10:35 INPEX のガス探鉱・開発事業戦略 …… 落合 浩二・小西 達也・Jonathan C.Evenick (INPEX)

ファイル名: GSY03 落合浩二 INPEX のガス探鉱・開発事業戦略.pptx

開発・生産部門個人講演

<P35> 15:20 ~ 15:40 南長岡ガス田の火山岩貯留岩に対する酸処理技術の適用:

包括的ラボ試験に基づく検討とフィールドオペレーションの成功例

…………… 下田 佳祐・吉田 希・山村 慶佑・石上 勇樹・上ノ山 晴貴
島田 駿二郎・松井 良一・金子 将之 (INPEX)

ファイル名: P35 下田佳祐 南長岡ガス田の火山岩貯留岩.pptx

- (5) スライドの縦横比は 16:9 でも 4:3 でも可能です。オンラインでは 16:9 が適しているようです。
- (6) オンラインによる講演を予定されている方は、必ず接続テストに参加してください。その際、音声の入出力テスト、講演資料の画面共有のテストもします。接続テストは、講演当日の動作環境と同じ状態でテストしてください。
- (7) オンラインで公演される方は、音声の入出力ができるヘッドセットなどをご用意ください。
- (8) ハイブリッド開催のため、実開催会場の講演およびオンラインによる講演が、リアルタイムで配信されます。さらに、リアルタイムで配信される動画を録画し、それをオンデマンド配信に使用します。
 - i. 講演者の方がオンデマンド用の講演動画を作成する必要はありません。
 - ii. 講演中の言い間違い等を編集することはできません。予めご了承ください。
 - iii. 講演の際に投影された資料や発言がそのままオンデマンドの講演動画になります。守秘のためオンデマンド配信ができない場合には、その講演の最初から最後までをオンデマンド配信から外すことになります。守秘資料のみを部分的にカットすることはできません。
- (9) ポスターセッションで発表される方は、会場のポスターセッションに掲示するポスターおよび、オンラインで発表する資料をご準備ください。
 - i. 会場のポスターセッションに掲示するポスターは A0 サイズになります。発表者の方で印刷して、当日に会場までご持参いただき、会場のボードに掲示ください。詳細はポスターセッション講演者の方に配布した「ポスターセッションの実施要領(2022 探鉱部門)」を参照ください。
 - ii. オンラインで発表する資料を別途提出お願いします。
 - iii. 発表資料は提出締め切り日の6月1日までに石油技術協会事務局に提出してください。提出はpdfファイル(拡張子 .pdf)でお願いします。

提出先アドレス: office@japt.org
y.shinozawa@sekkoren.jp
念のため 2 か所のアドレスに送付してください。
 - iv. ご提出いただくpdfファイルは、掲示するA0サイズのポスターを印刷する際のpdfで結構で

す。EventInに掲載するために配信業者が画像変換いたしますが、掲載できるファイル容量に上限があるため、1枚のポスターを分割して掲載する場合がありますので予めご了承ください。

なお、分割する際に、視聴者が分かりやすいような内容的な区切りがありましたら、pdf提出の際に指示いただくと助かります。(適当なサイズに印刷したポスターにマジックペン等でわかりやすく囲いを書いていただき、それをスキャンしたものを送っていただくと解りやすいです)

- v. 講演資料を提出する際は、以下のルールに従ってファイル名を付けてください。発表の際にすぐに探せるようにするためです。

(講演番号) (講演者氏名) (タイトル).pdf

番号、氏名、タイトルの間はアンダースコアでも空白でもよいです。

講演番号はプログラムを参照ください。

講演者氏名は共著者を全て記載せず、実際に講演する方のみを記載してください。

タイトルが長い場合には、判別できる程度の長さで結構です。

- (10) シンポジウム、個人講演、ポスターセッション(オンライン配信用)の講演資料は6月1日の提出締め切り厳守にご協力ください。止むを得ず直前に差し替えをする場合には、以下のようにお願いします。

- i. 実開催会場で講演される方は、講演者用PCにUSBメモリーで講演資料を移してください。講演前の休み時間等に事前に移してください。USBメモリーのウイルス感染チェックは各自で行ってください。
- ii. オンラインで講演される方は、講演で使用するPCに事前に保存しておいてください。
- iii. ポスターセッション(オンライン配信用)の講演資料は事務局宛に送付をお願いします。事務局から配信業者に転送いたします。

7. 講演

- (1) 実開催会場で講演を行う方は、あらかじめ提出して頂いた発表資料が、壇上の講演者用 PC に保存されていますので、それを使用します。
 - i. EventIn は発言者が発言する場合はホストの許可が必要ですが、会場の講演者用 PC は常に発言可能な状態になっております。発表資料を開けばすぐに講演が開始できます。
 - ii. 講演の順番になりましたら壇上に上がり、発表資料(スライド)を開いてください。
 - iii. EventIn に発表資料を画面共有してください。(画面共有方法は、【巻末】補足資料の補足2 EventIn テーブル表示からの画面共有方法を参照ください。)
 - iv. スライド送り、スライド中の動画の再生等の操作は講演者の方ご自身でお願いします。
 - v. 講演際には、PowerPoint のポインタ機能を使用してください。(ポインタ機能の使用方法は、【巻末】補足資料の補足1 PowerPoint のポインタ機能を参照ください。)
 - vi. 講演が終わりましたら、発表資料(スライド)を閉じてください。
 - vii. 講演後に発表資料(スライド)を削除する必要はありません。
- (2) 遠隔地からオンラインで講演を行う方は、EventInから講演を配信します。
 - i. ご自身のPCでオンライン配信します。事前の接続テストと同じ環境で準備してください。

- ii. 順番が来たら速やかに講演を始められるよう、遅くとも、ご自身の発表順番のひとつ前の方の講演中には EventIn に接続を済ませ、ご自身のPCに発表資料(スライド)を開いて待機してください。
 - iii. EventIn は発言者が発言する場合はホストの許可が必要ですが、**オンライン講演を予定された方にはテーブルホスト権限が付与されます。講演当日はテーブルホスト権限でログインしてください。テーブルホスト権限でログインできれば、発言可能な状態になります。**発表資料を画面共有すればすぐに講演を開始できます。
 - iv. 司会者と座長からの合図がありましたら、EventIn に発表資料を画面共有してください。(画面共有方法は、【巻末】補足資料の補足2 EventIn テーブル表示からの画面共有方法を参照ください。)画面が共有されたら講演を開始してください。
 - v. スライド送り、スライド中の動画の再生等の操作は講演者の方ご自身でお願いします。
 - vi. 講演に際には、PowerPoint のポインタ機能を使用して指示してください。(ポインタ機能の使用方法は、【巻末】補足資料の補足1 PowerPoint のポインタ機能を参照ください。)
 - vii. 講演と質疑応答が終わりましたら、そのまま終了です。
- (3) 円滑な進行のため、発表直前の資料の差し替えは行わないでください。
 - (4) 発表時間は各技術委員会の決めた運用方法に従ってください。各技術委員会の運用方法に従い、予鈴が鳴ります。
 - (5) **現地会場の講演は、投影されるスライドページと発表者の音声配信されます。講演者の方はマイクを通して説明してください。**
 - (6) 質問とその回答も録画してオンデマンド配信します。オフレコの質問および回答はできません。
 - (7) オンライン配信は、投影資料と音声による動画になります。講演者ご自身の姿は映りません。

8. シンポジウム司会者・個人講演会座長

- (1) シンポジウムは司会者が、個人講演は座長が進行役を務めます。通常の学会発表と同じです。
- (2) 技術委員会はシンポジウムの司会と個人講演の座長を選出してください。司会者と座長の氏名を5月13日までに石油技術協会事務局までお知らせください。EventInのテーブルホスト権限を登録いたします。(以下、司会者と座長は、「テーブルホスト」と呼びます。)
- (3) テーブルホストとして EventIn にログインする必要があります。テーブルホストの登録は事務局で行います。EventIn から本人に自動送信されるメールアドレスとパスワードでログインしてください。
- (4) 実開催会場の講演者 PC は常に発言可能な状態になっています。また、オンラインで講演する方もテーブルホスト登録をしますので発言可能です。よって講演者が講演を開始する際に、発言許可をその都度切り替える必要はありません。
- (5) テーブルホストは質問者を指名します。会場内の質問者には、会場係がマイクを渡します。マイクの音声オンライン配信されているかをご確認ください。オンライン参加者の質問者の場合は、テーブルホストが発言権の切り替えを行います。発言者がミュート解除されているかご確認ください。
- (6) チャットで投稿された質問を選ぶ場合には、司会者と座長が質問を読み上げます。
- (7) 座長の役割のための EventIn の操作方法は、添付の【EventIn】03_操作マニュアル(主催者/

テーブルホスト用)_220415を参照ください。

- (8) テーブルホストには EventIn における発言者切り替え権限が与えられます。司会者や座長ではない、一般としてのオンライン参加の場合には、お手数ですが、ご自身のアカウントに切り替えてご参加ください。

9. 会場係

- (1) 会場係はタイムキーパー、マイク受け渡しを行います。オンライン配信の音声は、マイクを通した音声のみが配信されます。質問者にマイクを渡してください。
- (2) カルチャー棟(6月8日 地質探鉱シンポジウム、6月9日 開発生産シンポジウム)は照明調整(1名)とマイク受け渡し(2名)が必要ですので、受け持つ方を予め決めておいて下さい。なお、センター棟の会場は照明調整機能がありませんので、マイク受け渡し(1名)のみを予め決めておいてください。
- (3) 会場係はオンライン配信や、開催会場の PC トラブルに対応する必要はありません。各会場に一人ずつ V-CUBE 社のスタッフが IT サポートとして常駐しますので、トラブルが発生した場合には、速やかに V-CUBE 社のスタッフに伝えてください。

10. 地質見学会

- (1) 地質見学会はオンライン地質巡検になります。
- (2) 地質見学会の参加は、事前登録が必要になります。また春季講演会とは別に参加費がかかります。詳細は「3. 参加登録」を参照ください。
- (3) 事前登録は、春季講演会の登録サイトから参加登録します。参加登録しますと、メールでオンライン地質巡検の URL が送付されます。お時間になりましたら、URL からご参加ください。
 - i. オンライン地質巡検は Zoom を使用します。
- (4) 地質見学会はライブ配信のみになります。オンデマンド配信されません。

11. オンデマンド配信視聴

- (1) 表彰・特別講演(6月7日)および春季講演会(6月8日&9日)は当日オンライン配信されたものが動画としてオンデマンド配信されます。定時総会と地質見学会はオンデマンド配信されません、また、講演会のシンポジウムと個人講演は原則すべてオンデマンド配信となりますが、守秘義務等の理由で、講演者の指示により当日配信のみとなった講演はオンデマンド配信されません。
- (2) オンデマンド配信は参加登録された方が視聴できます。実開催期間(6月7日-9日)の後も登録サイトにて参加登録が可能です。
- (3) オンデマンド配信期間は6月20日から6月30日になります。実開催期間からオンデマンド配信開始まで、動画編集やシステムへのアップロードのため時間を頂いております。
- (4) オンデマンド配信は、実開催期間のリアルタイムのオンライン配信と同じ EventIn を使用します。URL は参加登録の際に配布された URL と同じになります。
- (5) オンデマンド配信の視聴の場合も、ライブのオンライン参加と同様、シンポジウムおよび個人講演

の URL の譲渡や貸し出しはご遠慮ください、また、配信される動画の録画はご遠慮ください。
EventIn の操作方法は添付のマニュアル(【EventIn】02_操作マニュアル(参加者)_220415.pdf)を参照ください。

ログインからオンライン上の講演会場(テーブルと呼ばれています)への入室の方法については、巻末の補足3に追加しています。添付のマニュアルと合わせてご利用ください。

- (6) 実開催期間中にオンライン参加せず、オンデマンド配信で初めてオンライン参加される方は、視聴前に EventIn の動作環境の確認をお願いします。(【EventIn】02_操作マニュアル(参加者)_220415.pdf 3ページに動作環境確認方法の記載があります。)
- (7) オンデマンド配信では、講演への質問は受け付けないことになりました。視聴のみになります。

添付資料

- ① 【EventIn】02_操作マニュアル(参加者)_220415.pdf
- ② 【EventIn】03_操作マニュアル(主催者/テーブルホスト用)_220415

【巻末】 補足資料

補足1 PowerPoint のポインタ機能

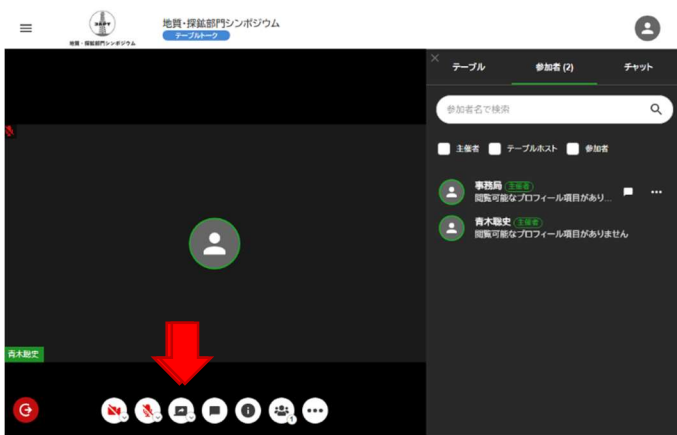


- ① PowerPoint のスライドショーにおいて、左下の「ペンとレーザーポインターツール」アイコン(赤矢印)をクリックして、表示されるリストの一番上の「レーザーポインター」を選択してください。

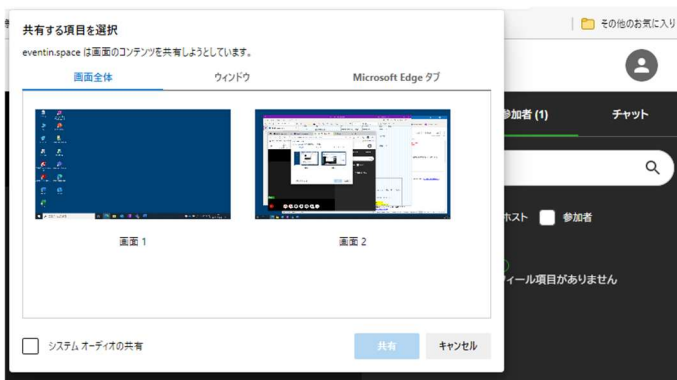
補足2 EventIn テーブル表示からの画面共有方法



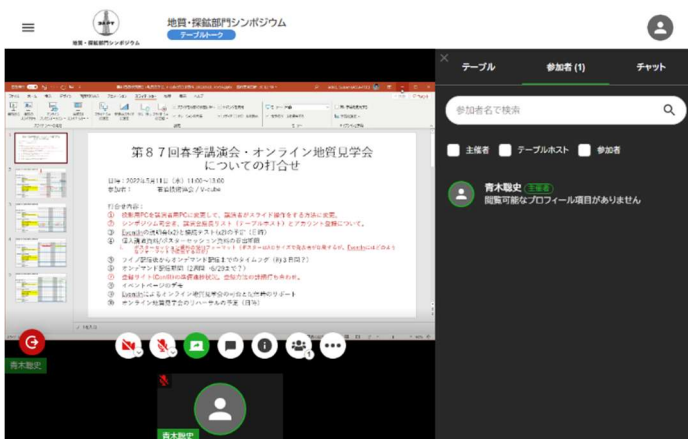
- ① 参加されるセッション(EventIn では「テーブル」と称します)を選択します。この例では赤矢印で地質・探鉱部門シンポジウム(左上)を選択しています。参加資格を聞かれますので講演者の方は「主催者で参加」を選択してください。



② カーソルを画面下部にあてると、コマンドアイコンが表示されます。この中から左から 3 つめの「画面共有を開始する」を選びクリックします。(赤矢印)



③ 「共有する画面を選択」のウィンドウがポップアップされます。タグで画面全体、ウィンドウ、Microsoft Edge タブを選択できます。ここでウィンドウを選択して、Power Point のスライドが表示されているウィンドウを選択し、右下の「共有」ボタン(赤矢印)をクリックすると、テーブルに画面共有されます。



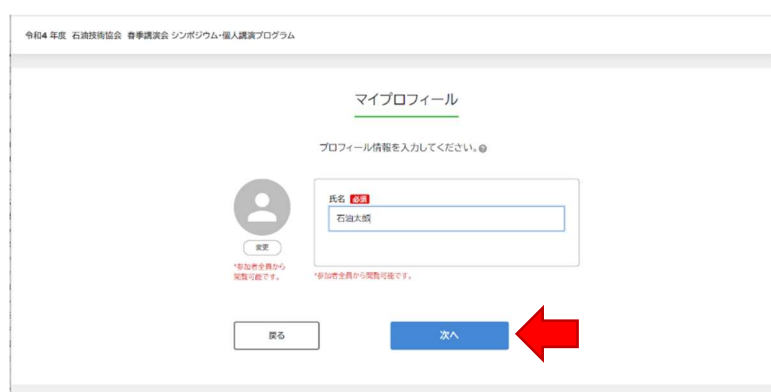
④ 共有を終了するとき、同じようにカーソルを画面下部にあてると表示されるコマンドアイコンの左から3つめ(緑色のアイコン)「画面共有を停止を停止する」アイコンをクリックします。

補足3 EventIn のオンライン視聴方法

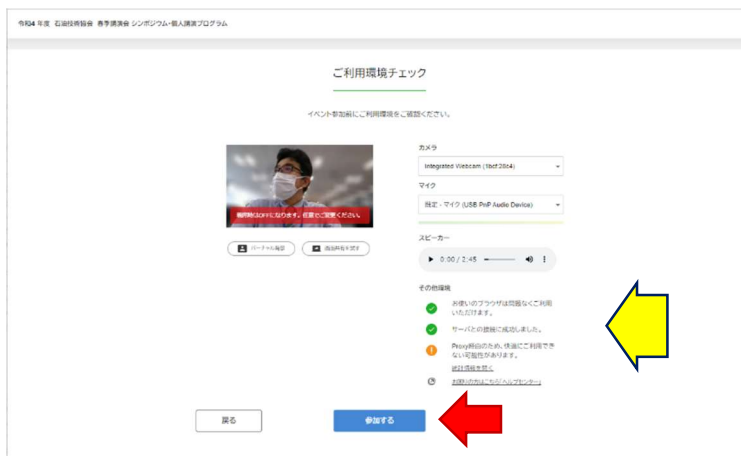
- ① 参加登録完了後にメールでお伝えする URL をクリックしてください。(下記の例は春季講演会 シンポジウム・個人講演です)ご使用のブラウザに EventIn サイトが立ち上がります。



- ② 「参加する」のボタンをクリックしてください。



- ③ マイプロフィールのページが開きます。氏名^{必須}にお名前を入力してください。(例では 石油太郎 と入力されています)ここに記入したお名前が EventIn のなかでは参加者氏名として表示されます。ご質問の際にはこの名前が指名されます。同性や同名が多いかたは所属先(略称)等をいれてください。ここに記入する氏名は毎回異なっても構いません。入力したら「次へ」のボタンをクリックしてください。



④ 「ご利用環境チェック」のページが開きます。環境チェックに若干時間(IT 環境に依りますが1分程度)がかかります。

「お使いのブラウザは問題なくご利用できます」「サーバとの接続に成功しました」に緑丸チェック印が付けば接続完了です。(黄色矢印) 下の「参加する」のボタンがアクティブになります。アクティブになりましたら「参加する」をクリックしてください。

図 5-1



図 5-2(バーの拡大図)



図 5-3



- ⑤ 図(図 5-1)のようなロビーページに入ります。ロビーページの上部のバーの左から3番目「フロア選択」からフロア「6/8 開催フロア」「6/9 開催フロア」を選択します。(図 5-2 拡大図)最初は文字が薄くなっていますが、カーソルをあてると文字が明るくなり、ドロップダウンリストでフロアリストがでます(図 5-3)。

図 6-1

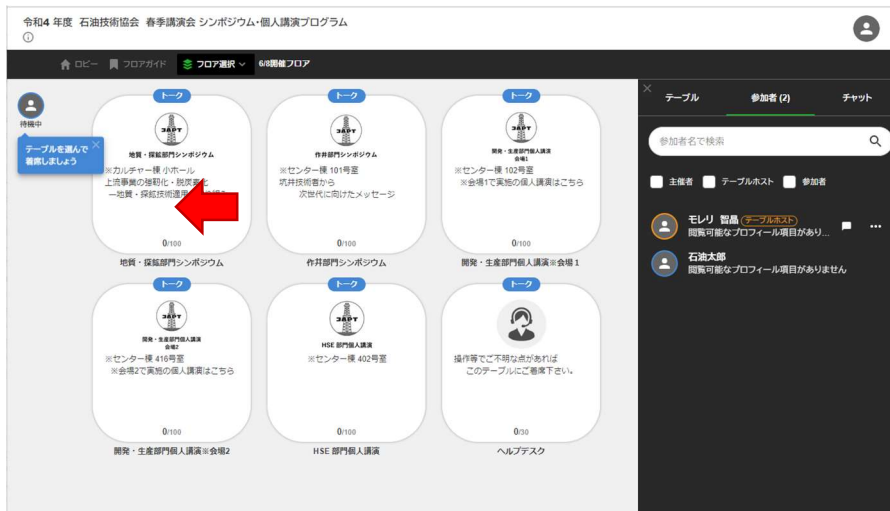


図 6-2 拡大図(クリックすると「トークに参加」というポップアップがでます。



図 6-3

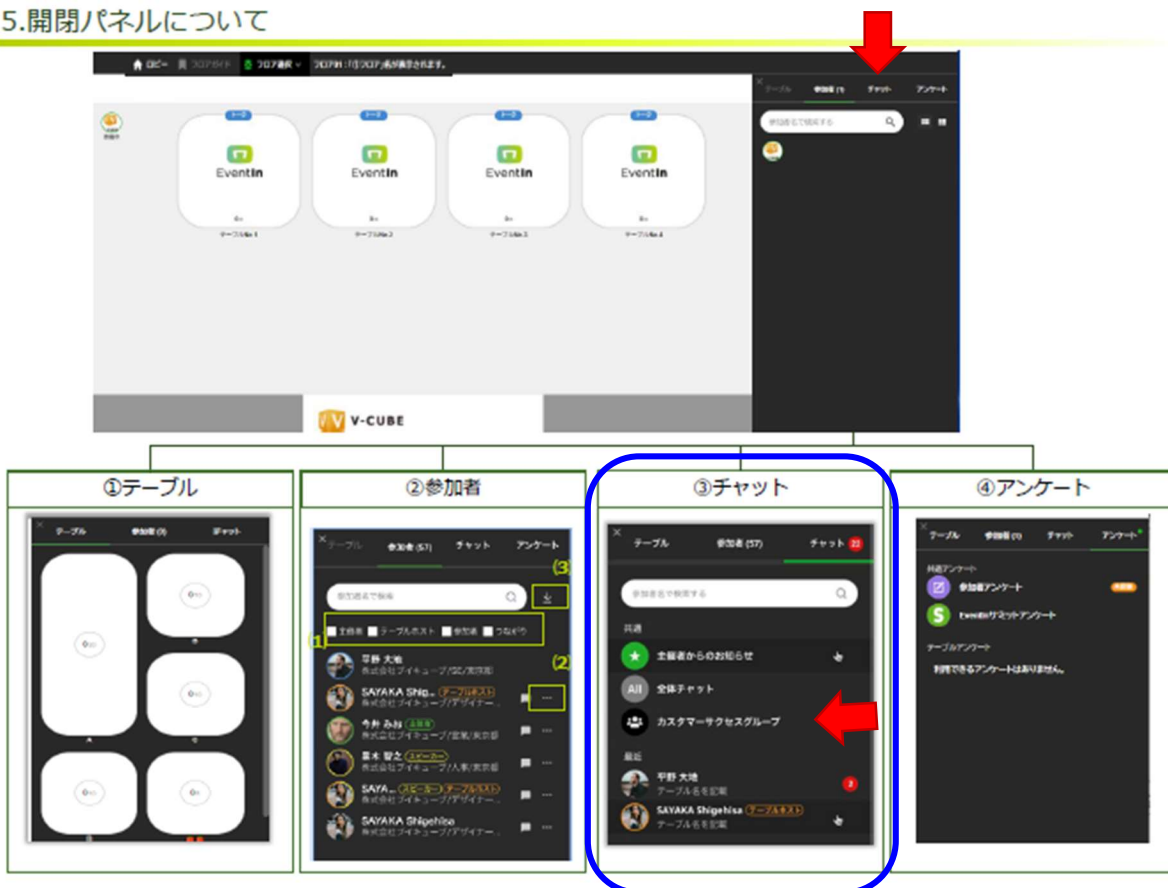


- ⑥ 開催フロアを選択すると、その日に開催されるセッションおよびヘルプデスクのテーブルが表示されます。テーブルはセッションに対応しています。参加したいセッションを選択してクリックすると「トークに参加」というポップアップが表示されます(図 6-2)、それをクリックすると、着席(参加)の確認を問うポップアップが出ますので(図 6-3)、「着席する」を選択すると入室できます。(図では、「6/8 開催フロア」を開き、「地質・探鉱シンポジウム」を選択しています。

補足4 チャットを使用した質問方法

【EventIn】02_操作マニュアル(参加者)_220415.pdf の9ページを参照ください。下図は操作マニュアルから引用しています。

5.開閉パネルについて



- ① テーブル画面右側のパネルの「チャット」をクリックしてください(赤矢印)。チャットのパネルになります

(青枠)。

- ② チャットのモードが3つ表示されます。一番上の【主催者からのお知らせ】は主催者のみが発信できます。2番目の【全体チャット】は参加者誰もが発信できますが、発信先が全てのテーブル(春季講演会に当てはめれば、すべての部門のセッション)に発信されてしまいます。質疑応答には使用しないでください。3番目が【テーブルチャット】になります。テーブルチャットは、それぞれのテーブルの名前(テーブルチャット#セッションの名前)で表示されます。図の例では「カスタマーサクセスグループ」と表示されています(赤矢印)。
【テーブルチャット】は、テーブルの中に入ると(テーブルに着席する)表示されます。
- ③ 【テーブルチャット】の文字をクリックすると、そのチャットモードの中に入ります。(過去のチャットの発言が表示されます。)
- ④ パネルの下にメッセージを入力するボックスがありますので、そこに質問やコメントを入力します。「紙飛行機」アイコンをクリックするとメッセージが送信されます。